

REX-SATA 3シリーズ  
SATAリムーバブルケース (内蔵タイプ) ●  
SA3-RCシリーズ ユーザーズマニュアル

REX-SATA 3

2012年12月 第3.0版

この度は SATAリムーバブルケース をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本マニュアルは、本製品を正しく安全にお使いいただくための取り扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。「10.安全にお使いいただくために」を含め、ご使用前に必ずお読みください。

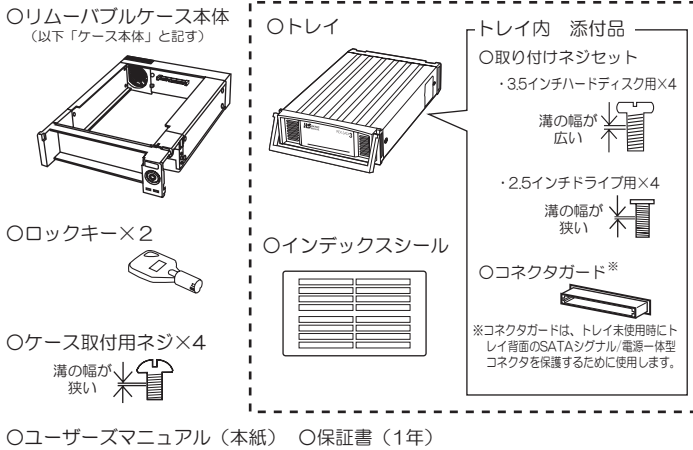
## 1. ご使用の前に

### 製品型番

- SA3-RC1-LG (ライトグレー) SA3-RC1-BK (ブラック)  
SA3-RC2-LG (ライトグレー/トレイ2個入) SA3-RC2-BK (ブラック/トレイ2個入)

### 1-1 パッケージ内容の確認

SA3-RC2-LG/BKの場合、点線囲いの内容が2セット入っています。

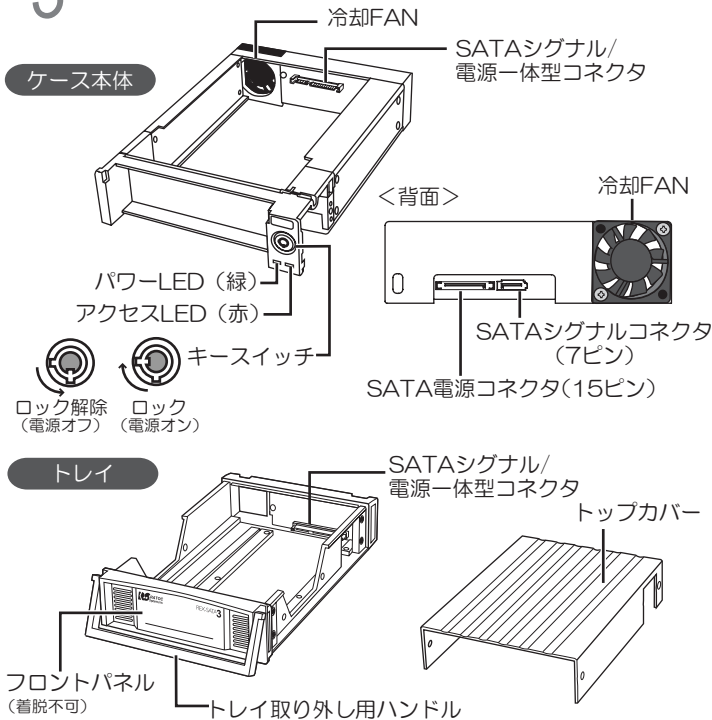


内容に不足がある場合は、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

### 1-2 動作環境

- ◆対応OS ご使用のSATAインターフェイスに準じます
- ◆対応機種 SATAインターフェイスを装備したWindows PC  
※5インチベイに空きが必要です。
- ◆対応ドライブ 3.5インチ/2.5インチ SATA対応ハードディスク・SSD

### 1-3 各部の名称

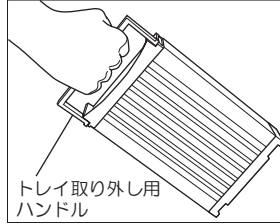


### トレイ取り扱いについて

- トレイに内蔵するハードディスクは、衝撃にきわめて弱いものです。トレイの取り扱いは十分ご注意ください。

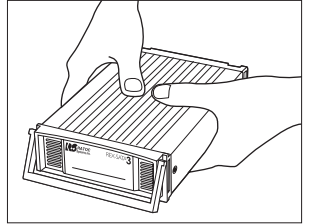
#### ✕ 間違った持ち方

トレイ取り外し用ハンドルが外れたり、破損する可能性があります。



#### ○ 正しい持ち方

トレイを誤って落下しないよう、本体をしっかりと支え、慎重に扱ってください。



トレイ取り外し用ハンドルはトレイをSATAリムーバブルケースから引き出すために設けられたもので、手さげ用に使うことはできません。

- 取り付け作業中および使用中に生じたパソコンあるいはハードディスクの破損や故障、データ消失に対し、弊社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

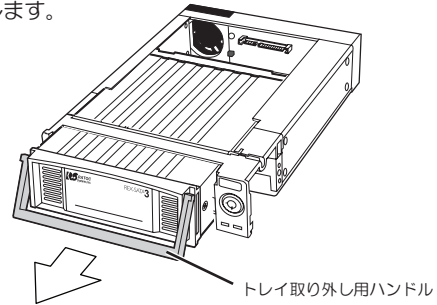
## 2. 設置・接続の手順



取り付け時、鋭い部分で手を切らないように、十分注意して作業をおこなってください。ケーブル接続の際は、コネクタの形状や向きを間違えないようご注意ください。

### ① トレイをケース本体からはずします

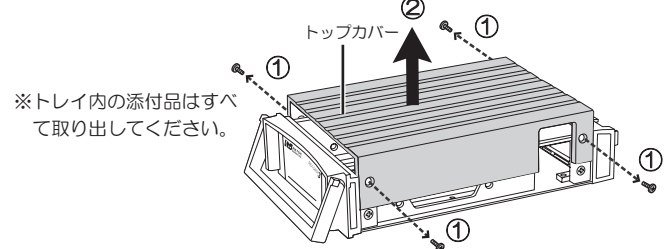
トレイ取り外し用ハンドルを手前に引いて、本体からトレイを抜き出します。



### ② 内蔵ハードディスクをトレイに取り付けます

#### 1 トレイのトップカバーを取り外します。

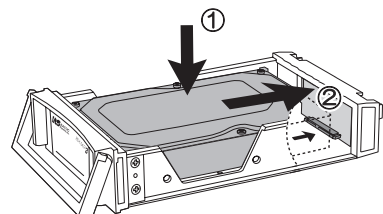
- ① トレイの4箇所のネジを外します。
- ② トップカバーを矢印の方向に外します。



※トレイ内の添付品はすべて取り出してください。

#### 2 トレイにハードディスクを装着します。

- ① ハードディスクをトレイに入れます。
- ② ハードディスクをスライドさせて、トレイのコネクタに接続します。

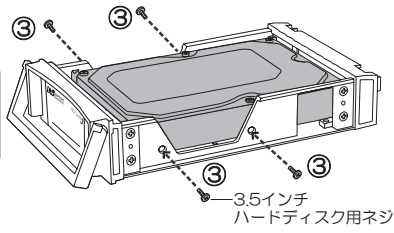


③ハードディスクを同梱のネジでしっかりと止めます。

3.5インチハードディスクの場合

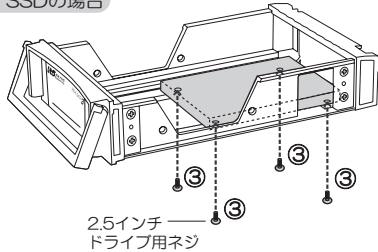
⚠ 注意

必ず3.5インチハードディスク用ネジで固定してください。ハードディスクの重さによりSATAシグナル/電源一体型コネクタが破損することがあります。

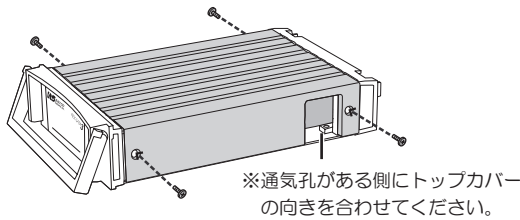


2.5インチハードディスク、SSDの場合

重量の軽いSSDなどを装着した場合、トレイの底面に対して斜めに浮く場合があります。浮いた部分をpushして底面からしっかりとネジ止めしてください。



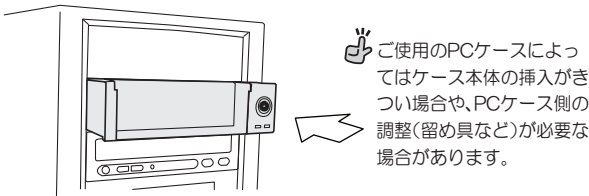
3 トレイのトップカバーを元の位置に戻し、ネジ止めます。



👉 トレイからハードディスクやSSDを取り外すときは、フロントパネル側にスライドさせてコネクタが外れたことを確認後、取り外してください。

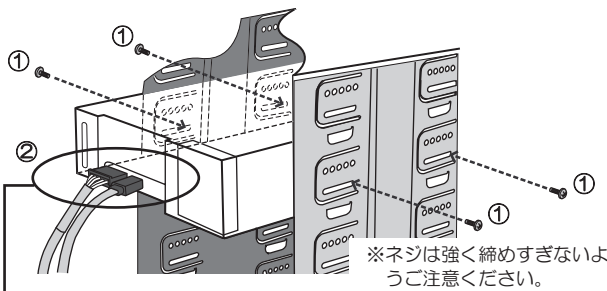
③ ケース本体をパソコンに取り付けます

- 1 パソコンの電源を切ります。
- 2 5インチベイのパネルをはずし、ケース本体を挿入します。



3 ケース本体をパソコンに取り付けます。

- ① ケース取付用ネジで、両側面ともネジ止めします。
- ② SATA電源ケーブル、SATAケーブルを接続します。



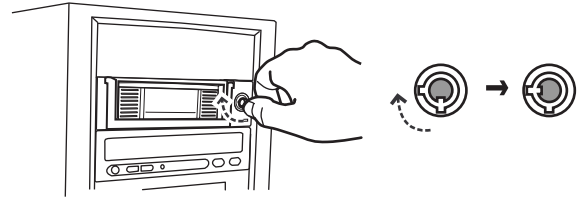
※ラッチ付SATAケーブルを抜く際は、必ずラッチを押さえてください。ラッチを押さず無理に抜くとコネクタを破損する恐れがあります。

※コネクタは逆挿ししないよう十分ご注意ください。

※電源は可能な限り他の機器を接続しない単独の電源ラインを確保してください。

④ ケース本体にトレイを装着します

- 1 ケース本体にトレイを挿入します。
- 2 ロックキーを少し押し込み時計まわりに回し、トレイをロックします。



⑤ ハードディスクが自動認識されます

- 1 パソコンの電源を入れます。  
(ケース本体のパワーLEDが点灯します。)
- 2 コンピューター(またはマイコンピュター)に、新しいハードディスクのアイコンが表示されていることをご確認ください。



上記のようなアイコンが表示されない場合は、「5.トラブルシューティング」(裏面)をご参照ください。

3. 本製品に関する注意事項

※ハードディスクは添付していません。

※本製品に内蔵したハードディスクからOSを起動するには、本製品に接続のSATAインターフェイスがOS起動(システム起動/ブート)に対応している必要があります。

※Windows XP(32ビット)の場合、2TBを超えるハードディスクはOSの制限により使用できません。

※2TBを超えるハードディスクの使用/OS起動(システム起動/ブート)に関する注意は、弊社ホームページをご参照ください。

※6Gbps/3Gbps転送、NCQなどSATA機能を使用するためには、その機能に対応した環境(ハードディスク、インターフェイス、ドライバーなど)が必要です。

※6Gbpsで動作させるには、弊社製6Gbps対応SATAケーブル(RCL-SATA6-06)をご使用ください。他社製ケーブルの場合、ケーブルによっては6Gbpsで動作しないことがあります。

※ホットプラグ、NCQ(Native Command Queuing)などのSATAネイティブ機能を利用するには、その機能に対応した環境(ハードディスク、インターフェイス、ドライバー、BIOSなど)が必要です。

※本製品のアクセスLEDは、ご使用の環境によっては常時点灯もしくは常時消灯となり機能しません。詳細は下記<アクセスLEDについて>をご確認ください。

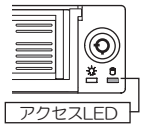
※弊社製REX-SATA Mシリーズ用トレイ(メモリ液晶付きトレイ)を装着した場合、メモリ液晶表示は書き換えてできません。

※弊社製REX-Dockシリーズおよび他社製のトレイは使用できません。

アクセスLEDについて

使用するトレイやハードディスクによって、アクセス時のアクセスLEDの動作は異なります。

	LED対応ハードディスク	LED非対応ハードディスク
REX-SATA 3/Mシリーズ用トレイ	点滅	常時点灯 もしくは常時消灯
REX-SATA用トレイ	常時点灯	常時点灯



トレイの対応製品について

添付のトレイは下記のシリーズで使用できます。

(本シリーズ) REX-SATA 3	REX-SATA M	< REX-SATA >	REX-RAID
◎	◎※1	○※2	○※2

※1 REX-SATA Mシリーズではメモリ液晶付きトレイ(SAM-TRx-xx)の使用を推奨します。

※2 REX-SATA/REX-RAIDシリーズは、6Gbpsでの動作には対応していません。

## 4. 本製品の使い方

### 4-1 トレイ（ハードディスク）の取り外し

弊社製SATAインターフェイスをご使用の場合、パソコンの電源が入った状態で、トレイの取り外しが可能です。（ホットプラグ対応）

- ※パソコンの電源がオフの場合は、ロック解除だけで取り外しできます。
- ※詳細はホームページのFAQ「パソコンが起動している状態で、ハードディスク（トレイ）を交換できますか?」をご参照ください。
- ※マザーボードを含む他社製インターフェイスでのホットプラグ対応、およびデバイスの取り外し方法については、インターフェイス添付のマニュアルをご参照ください。

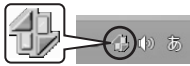
#### 注意

- ・起動ディスクとしてご使用の場合は、必ずパソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。
- ・ハードディスクにアクセス中は、取り外しをおこなわないでください。
- ・スタンバイ/休止状態での取り外しはおこなわないでください。

#### 1 ホットプラグツールで、安全な取り外しを実行します。

※ホットプラグツールは、デバイスのホットプラグを安全におこなえる弊社製SATAインターフェイス専用のツールです。

- ①タスクバー通知領域の「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。



- ②取り外したいドライブを選択しクリックします。



※現在のドライブでは、SATAデバイスはSCSIデバイスとして表示されます。  
※表示されるドライブ名は、内蔵するハードディスクにより異なります。

#### 2 ロックキーを少し押し込み反時計まわりに回し、トレイのロックを解除します。



#### 3 トレイを取り外します。

### 4-2 ハードディスクのフォーマット

#### 注意

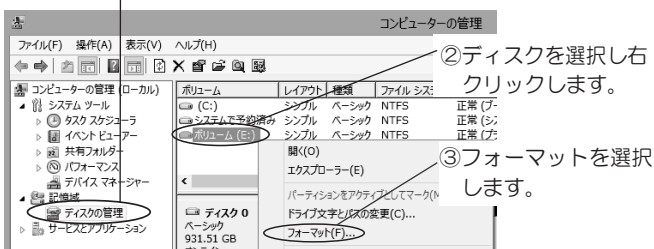
フォーマットすると、すべてのデータは消去されます。フォーマットを実行する際、選択ドライブに間違いがないかよくご確認ください。

#### 1 【コンピューター】（またはマイ コンピュータ）を右クリックし、【管理】を選択します。

※ユーザーアカウント制御のメッセージが表示された場合、[はい]または[続行]をクリックしてください。

#### 2 “ディスクの管理” からフォーマットします。

- ①【ディスクの管理】を選択します。

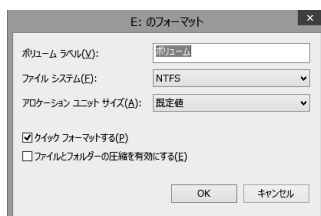


- ②ディスクを選択し右クリックします。

- ③フォーマットを選択します。

※ハードディスクが表示されていない場合は「5.トラブルシューティング」をご参照ください。

#### 3 ボリュームラベル（ドライブ名）を入力し、【OK】をクリックします。



## 5. トラブルシューティング

Q コンピューター（またはマイ コンピュータ）にハードディスクが表示されない。

A 以下をご確認ください。

確認1 ケース本体フロント部のパワーLED（緑）は点灯していますか？

LEDが光っていない場合、パソコンと本体を接続するケーブル（SATA電源ケーブル・SATAケーブル）が正しく接続されていない可能性があります。パソコンの電源を切り、ケーブルをしっかりと挿入して認識するかご確認ください。

確認2 ケース本体フロント部のキースイッチをロックしていますか？

キーが縦に挿入できる場合は、ロックされていません。キーを差し込んで押し込み時計回りに回転し、ロックしてください。ロックしていない場合、パソコンの電源が投入されてもハードディスクに電源は供給されません。

確認3 ハードディスクは回転していますか？

起動時にハードディスクの回転音が聞こえない場合、トレイ内部のコネクタが正しくセッティングされていない可能性があります。トレイ内部のコネクタをしっかりと挿入して、認識するかご確認ください。

確認4 デバイスマネージャーでハードディスクが認識されていますか？

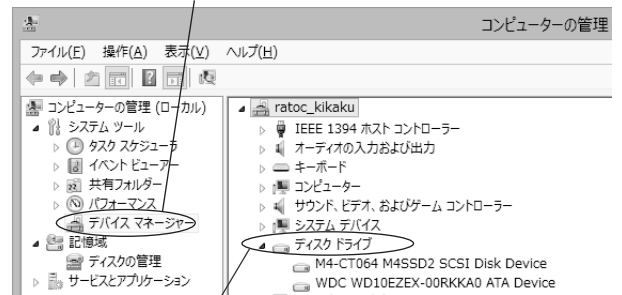
デバイスマネージャーでハードディスクが確認できれば、フォーマットされていない可能性があります。

1 【コンピューター】（またはマイ コンピュータ）を右クリックし、【管理】を選択します。

※ユーザーアカウント制御のメッセージが表示された場合、[はい]または[続行]をクリックしてください。

2 “デバイスマネージャー” でドライブが認識されているか確認します。

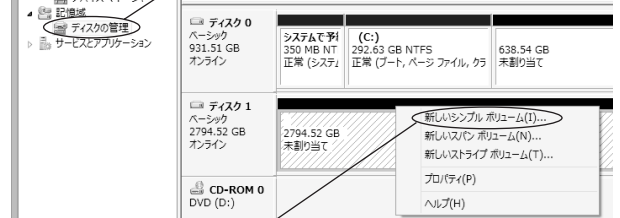
- ①【デバイスマネージャー】を選択します。



- ②【ディスクドライブ】をダブルクリックします。  
接続しているハードディスクが表示されている場合、接続機器は正しく認識されています。

3 “ディスクの管理” でドライブをフォーマットします。

- ①【ディスクの管理】を選択します。



- ② “未割り当て” のドライブをフォーマットします

未割り当てのドライブを右クリックし、【新しいシンプルボリューム】（または【新しいパーティション】）を選択しフォーマットをおこないます。

確認5 ハードディスクをSATAインターフェイスに直接接続して、認識しますか？

上記すべてを確認しても認識されない場合は、SATAインターフェイスとハードディスクを直接接続して（リムーバブルケースを経由しないで）、認識するかご確認ください。認識する場合は、リムーバブルケースが故障している可能性があります。「7-2.修理について」をご参照ください。

## 6. オプション品

オプション品のご注文は、ラトックダイレクトにて承ります。  
<http://rps.ratocsystems.com/>

### ●REX-SATA3シリーズ用 交換用トレイ

型番	品名
SA3-TR1-LG	交換用トレイ(アルミ・ライトグレー)
SA3-TR2-LG	交換用トレイ・2個入(アルミ・ライトグレー)
SA3-TR1-BK	交換用トレイ(アルミ・ブラック)
SA3-TR2-BK	交換用トレイ・2個入(アルミ・ブラック)



交換用トレイ  
(ライトグレー)

### ●ケーブル・アクセサリ

型番	品名
RCL-SATA6-06	SATA6Gbps対応 SATAケーブル (約60cm)
RSD-35HC	トレイ用ハードケース
RCO-DK-KEY	トレイロックキー(2本)
RSO-TRST8	交換トレイ用クリアスタンド(8個セット・トレイ2個分)



SATA6Gbps対応  
SATAケーブル



トレイ用ハードケース



トレイロックキー(2本)

## 7. お問い合わせ

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。  
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>

### 7-1 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、ご使用のパソコン、OS、内蔵ハードディスクなどの環境をあわせてお知らせください。ご質問に対する回答は、下記の営業時間内となりますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましては、弊社でのテスト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合もございますので、あらかじめご了承ください。

ラトックシステム株式会社 サポートセンター  
 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル  
 TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410  
 FAX 06-6633-3553 (FAXは24時間受付)  
 営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00  
 土曜・日曜・祝日および弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報をお届けしております。

ご質問もここから入力できます。

<http://www.ratocsystems.com/>

### 7-2 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。弊社修理センター宛に製品をお送りください。なお、修理は部品修理ではなく、全交換修理となる場合がありますことをご了承ください。詳細は下記アドレス「修理について」をご参照ください。  
<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

## 8. ソフトウェアのご案内

温度監視マネージャー(Windows 8/7/Vista/XP/2000 用)  
 S.M.A.R.T.コマンド対応のハードディスクから内部温度情報を読み出し監視が可能。

このソフトのダウンロード、その他詳細は下記アドレスを参照してください。  
<http://www.ratocsystems.com/services/driver/rexsata/sarc1.html>

## 9. 一般仕様

型番	SA3-RC1-LG (ライトグレー) SA3-RC2-LG (ライトグレー/トレイ2個入) SA3-RC1-BK (ブラック) SA3-RC2-BK (ブラック/トレイ2個入)
名称	SATAリムーバブルケース 内蔵タイプ(アルミ)
対応ドライブ	3.5インチ/2.5インチ SATA ハードディスク、SSD
インターフェイス	SATA
接続コネクタ	【対ハードディスク】SATAシグナル/電源一体型コネクタ※ 【対PC】SATAシグナルコネクタ 7ピン SATA電源コネクタ 15ピン 【本体→トレイ接続】SATAシグナル/電源一体型コネクタ※ ※3.3V電源は供給されません。
データ転送速度	SATA: 6.0Gbps/3.0Gbps/1.5Gbps (理論値)
電源電圧	+5V/+12V (PC内部電源より供給)
消費電流	+5V: 30mA(TYP) +12V: 100mA(TYP) (ハードディスクの消費電流は含まず)
動作環境	温度: 0～55℃、湿度: 20～80% (但し結露しないこと)
筐体材質	アルミ・ABS
外形寸法	146mm(W)×214mm(L)×42mm(H) (突起部含まず)
対応OS	ご使用のSATAインターフェイスに準じます。
対応パソコン	SATAインターフェイスを装備したWindows PC ※5インチベイに空きが必要です。
保証期間	1年

## 10. 安全にお使いいただくために

### ◆警告および注意表示◆

	<b>警告</b> 人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b> 人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

### 警告

- 製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。

### 注意

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モーターなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離れてご使用ください。
- 本製品 (ソフトウェアを含む) は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカー等の磁気を帯びた物の近くでの保管は避けてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時鋭い部分で手を切らないように、十分注意して作業をおこなってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

## 11. ご注意

- 本紙の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本紙の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡くださいますようお願い致します。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっておりません。
- 製品改良のため、予告なく外觀または仕様の一部を変更することがあります。
- 本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本製品および本マニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中にはRおよびTMマークは明記しておりません。
- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。